

平成 23 年 5 月 11 日に開催した平成 23 年度第 2 回公立大学法人静岡文化芸術大学役員会の結果は次のとおりである。

## 1 議案

### (1) 進路部長の職設置について

#### ア 趣旨

キャリア形成及び就職・進学活動への相談・支援について、全学的な取組体制の構築を図るため、新たに進路部長の職を平成 23 年 6 月 1 日から設置する。

#### イ 主な意見

・世の中の変化に迅速に対応した教育が重要であり、就職先の企業との交流等が必要である。

#### ウ 審議結果

全員の同意により議決された。

### (2) 東日本大震災への対応について

#### ア 趣旨

3 月 11 日に発生した東日本大震災で床上浸水以上の被災をした学生に対し、入学金及び授業料の減免を行う。

#### イ 主な意見

特になし

#### ウ 審議結果

全員の同意により議決された。

### (3) 諸規程の制定及び一部改正について

#### ア 趣旨

進路部長の職設置、学部長等の選任方法の改正、東日本大震災への対応並びに死亡した学生の取扱い等に関する諸規程の制定及び一部改正をする。

#### イ 主な意見

特になし

#### ウ 審議結果

全員の同意により議決された。

### (4) 静岡文化芸術大学専任教員の採用について

#### ア 趣旨

芸術文化学科（音楽学）1 名について、学長から採用の発議があったことから公募する。

#### イ 主な意見

特になし

#### ウ 審議結果

全員の同意により議決された。

(5) 受託事業について

ア 趣旨

「ふじのくに芸術回廊」の実現に向けた、民間非営利の文化・芸術団体の経営基盤強化のための人材育成である、平成 23 年度アートマネージャー養成講座実施業務を平成 22 年度に引き続き、静岡県から受託する。

イ 主な意見

特になし

ウ 審議結果

全員の同意により議決された。

2 報告事項

(1) 平成 22 年度剰余金の見込について

平成 22 年度の剰余金の最終額は 1 億 7 千 6 百万円余となった。3 月に報告した見込額との差額の主な原因は、県外からの入学者の割合の増加等である。

(2) 特許登録について

本学教員の発明（米粉麺およびその製造方法）に係る特許が平成 23 年 3 月に確定・登録した。

(3) 平成 22 年度卒業者・就職内定状況（最終）

昨年度の最終的な就職内定率が確定し、91.2%と 90%を超えた。

(4) スズキ奨学金制度の改正について

平成 22 年度に創設したスズキ奨学金制度について、名称、支給対象者等を改正した。